



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

東・名

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所  
 コード番号 3184 URL <https://www.icda.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)服部 宝 (TEL) 059-381-5540  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,128	△2.2	334	△13.4	346	△13.8	230	△11.1
2023年3月期第1四半期	7,289	8.1	385	△4.8	401	△2.3	259	△1.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 264百万円 ( 0.3%) 2023年3月期第1四半期 263百万円 ( △7.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	109.73	—
2023年3月期第1四半期	123.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	15,855	8,722	53.2
2023年3月期	15,618	8,568	53.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 8,432百万円 2023年3月期 8,280百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,341	△5.0	546	△36.5	557	△36.6	354	△37.3	168.61
通期	31,000	1.7	1,383	0.8	1,400	△0.3	914	3.5	435.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	2,100,000株	2023年3月期	2,100,000株
2024年3月期1Q	207株	2023年3月期	207株
2024年3月期1Q	2,099,793株	2023年3月期1Q	2,099,793株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要エリアである三重県下において、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和されたことにより、経済活動は回復傾向となり、個人消費も回復傾向となっております。しかしながら、為替相場の影響や原材料費の高騰により製造業を中心とした経済活動の鈍化が懸念されております。

当社グループにおいては、従来より実施している既存顧客に対するフォローアップ活動の更なる強化を図ることにより、既存顧客からの受注は堅調に推移しております。しかしながら、前連結会計年度より引き続き、商品(車両及び部品等)の供給遅れ又は出荷停止等による業績に与える影響が懸念されております。

これらの結果、売上高は71億28百万円と前年同期と比べ1億61百万円(2.2%)の減収、営業利益は3億34百万円と前年同期と比べ51百万円(13.4%)の減益、経常利益は3億46百万円と前年同期と比べ55百万円(13.8%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億30百万円と前年同期と比べ28百万円(11.1%)の減益となりました。

#### ① 売上高及び営業利益

売上高は71億28百万円と前年同期と比べ1億61百万円(2.2%)の減収、営業利益は3億34百万円と前年同期と比べ51百万円(13.4%)の減益となりました。セグメント毎の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

##### (自動車販売関連事業)

当セグメントにおきましては、国産新車販売は、半導体不足等による製造ライン稼働率低下の影響により、商品供給の回復は遅れているため、在庫車両の販売等を行うことで前年同期比を上回ることができました。国産新車販売台数は前年同期比0.8%増の1,157台となりました。輸入車においては、国産新車販売と同様に、商品供給の回復見込みが不透明な状況が続いており、輸入車販売台数は前年同期比2.0%増の103台となりました。これらの結果、新車販売台数は前年同期比0.9%増の1,260台となりました。

中古車販売については、既存顧客からの受注が堅調に推移しておりますが、中古車オークション相場が、前第3四半期連結会計期間以降、下落傾向が継続しているため、卸売(業販)が大幅に減少したことにより、中古車販売台数は前年同期比18.5%減の2,139台となりました。

これらの結果、売上高は67億82百万円と前年同期と比べ1億83百万円(2.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は3億49百万円と前年同期と比べ45百万円(11.5%)の減益となりました。

##### (自動車リサイクル事業)

当セグメントにおきましては、生産台数(再資源化処理)は前年同期比4.1%減の2,291台となり、使用済自動車の入庫は、前年同期比8.8%増の2,400台となりました。売上高は、鉄及びアルミ並びに希少希土類(レアアース・レアメタル)等の資源相場下落により減少しておりますが、輸出関連売上は増加しております。しかし、売上原価は、中古車オークション相場の大幅な価格変動の影響を受けて増加いたしました。

これらの結果、売上高は3億46百万円と前年同期と比べ22百万円(6.9%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は39百万円と前年同期と比べ11百万円(22.6%)の減益となりました。

#### ② 経常利益

営業外損益については、営業外収益は減少し、営業外費用も減少いたしました。これらの結果、経常利益は3億46百万円と前年同期と比べ55百万円(13.8%)の減益となりました。

#### ③ 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益については、経常利益の減少により、税金等調整前四半期純利益は3億46百万円と前年同期と比べて45百万円(11.7%)の減益となり、法人税等(法人税等調整額を含む)は1億8百万円となりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は2億30百万円と前年同期と比べ28百万円(11.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2億36百万円増加し、158億55百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加94百万円、土地の増加73百万円、現金及び預金の増加38百万円等によるものであります。なお、土地については、自動車販売関連事業における「SDGs×脱炭素経営」に向けた取り組みの一環として取得いたしました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より82百万円増加し、71億33百万円となりました。これは主に、借入金の増加2億81百万円、未払法人税等の減少1億68百万円等によるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より1億53百万円増加し、87億22百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2億30百万円、配当金の支払1億4百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通り推移していることから、2023年5月15日公表の連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	758,873	796,890
受取手形及び売掛金	498,015	525,320
商品及び製品	3,384,094	3,478,276
仕掛品	7,277	9,414
原材料及び貯蔵品	88,151	78,830
その他	209,653	286,356
貸倒引当金	△203	△205
流動資産合計	4,945,862	5,174,883
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,391,485	2,345,901
土地	5,796,139	5,869,373
その他（純額）	1,370,347	1,334,609
有形固定資産合計	9,557,971	9,549,884
無形固定資産	37,758	38,852
投資その他の資産	1,077,224	1,091,446
固定資産合計	10,672,955	10,680,183
資産合計	15,618,817	15,855,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,794,507	1,776,437
短期借入金	1,495,120	1,776,625
未払法人税等	269,088	100,165
前受金	1,575,975	1,561,714
賞与引当金	161,034	82,470
その他	635,279	699,719
流動負債合計	5,931,004	5,997,132
固定負債		
役員退職慰労引当金	323,888	326,973
退職給付に係る負債	729,593	737,823
その他	65,882	71,110
固定負債合計	1,119,364	1,135,907
負債合計	7,050,369	7,133,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	5,882,432	6,007,871
自己株式	△378	△378
株主資本合計	8,192,124	8,317,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,732	55,494
退職給付に係る調整累計額	60,471	59,306
その他の包括利益累計額合計	88,204	114,800
非支配株主持分	288,118	289,662
純資産合計	8,568,448	8,722,026
負債純資産合計	15,618,817	15,855,067

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	7,289,732	7,128,223
売上原価	5,842,658	5,700,195
売上総利益	1,447,074	1,428,028
販売費及び一般管理費	1,061,107	1,093,693
営業利益	385,966	334,334
営業外収益		
受取配当金	5,203	5,918
受取賃貸料	2,850	2,850
受取保険金	10,586	3,009
受取負担金	—	2,780
その他	1,528	1,839
営業外収益合計	20,167	16,397
営業外費用		
支払利息	3,541	2,818
支払手数料	769	616
その他	466	1,246
営業外費用合計	4,777	4,681
経常利益	401,356	346,051
特別損失		
固定資産除却損	9,330	—
特別損失合計	9,330	—
税金等調整前四半期純利益	392,026	346,051
法人税、住民税及び事業税	128,521	91,279
法人税等調整額	△5,672	17,102
法人税等合計	122,848	108,381
四半期純利益	269,177	237,669
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,972	7,241
親会社株主に帰属する四半期純利益	259,204	230,428

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	269,177	237,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,540	27,761
退職給付に係る調整額	△177	△1,172
その他の包括利益合計	△5,718	26,589
四半期包括利益	263,459	264,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,410	257,024
非支配株主に係る四半期包括利益	10,048	7,233

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,966,159	323,572	7,289,732	—	7,289,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,219	7,757	11,976	△11,976	—
計	6,970,379	331,329	7,301,709	△11,976	7,289,732
セグメント利益	394,513	50,934	445,447	△59,480	385,966

(注) 1. セグメント利益の調整額△59,480千円には、セグメント間取引消去△738千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△58,742千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,782,183	346,039	7,128,223	—	7,128,223
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,660	11,069	23,730	△23,730	—
計	6,794,844	357,108	7,151,953	△23,730	7,128,223
セグメント利益	349,335	39,438	388,773	△54,439	334,334

(注) 1. セグメント利益の調整額△54,439千円には、セグメント間取引消去430千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△54,869千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。